

「協働ネットワークしながわ」は、品川区内で地域課題や社会的課題の解決に関心のある人々が、ネットワークの拡大と「協働」関係の構築を進め、地域活動の裾野を広げながら、広く区民の協働による豊かなまちづくりをめざすことを目的としています。地域の活動を活性化するための意見交換、団体訪問、勉強会など協働推進に関する活動を行っています。

## データを暮らしの課題解決に役立てる！ Code for Tokyo と品川区との協働

地域の課題解決に取り組む上では、行政と地域がともに力を合わせる「協働」がキーワードとなります。「協働」のあり方は多様です。区では、近年注目されているオープンデータという区が公開する情報を活用してもらうことで、課題解決に繋がるのではないかと考え、平成 28 年度の協働事業提案制度で企画提案を募りました。その結果、Code for Tokyo と区の連携した取り組みがはじまったのです。

この取り組みでは、熱意・アイデア・技術をもつ多種多様な属性の人が集まり、データを活用し、地域課題解決に向けたアイデアづくりを行います。ここから新たな「協働」のカタチが生まれ、区民参加と協働の機会が広がることを期待しています。（情報推進課 仁平課長）



第1回は6月3日、イベントが始まる前からすでに参加者同士で会話が始まり、区民の方々の熱気が感じられました。区の人口や施設の分布などオープンデータを活用した地図をきっかけに、グループのメンバーを何度か入れ替えながら話し合いをしていただきました。前半では、区のエリアごとにどんな魅力があるかを、昔から住んでいた人、最近移り住んできた人、区外から通勤してき

ている人がそれぞれの経験や知識をシェアしました。後半では、品川区の課題って何だろう？というところで、防災、子育て、教育、福祉、観光、地域、商店街、公共施設という大枠のテーマでグループごとに話し合いました。子育てで困っている話、地域コミュニティや商店街の役割、福祉の担い手不足といった話題について切実な発表がありました。また、八潮地区への期待感からか「困ったら八潮！」というフレーズが生まれ、数回使われたほか、集合写真を撮るときのフレーズにもなりました。（Code for Tokyo 矢崎代表）

### 今後の予定

「地域課題をITで解決するワークショップ（第2・3回）」を開催します（応募終了）。後日、ワークショップの様子を区ホームページで掲載予定ですので、ご覧ください。

第2回：10月21日（土）

課題解決策を考えるアイデアソン

第3回：11月4日（土）・5日（日）

課題解決策を実現するアプリ試作ハッカソン

### ●この事業についての問合せ

品川区企画部情報推進課情報推進担当

電話 5742-6620

Fax 5742-7164

## 協働ネットワークしながわ【学習会報告】

### 防災ワーク第5弾

### 「ワークショップ 子どもにやさしい空間」



7月5日（水）に、24名の参加者で「子どもにやさしい空間」のワークショップを行いました。このワークショップは、2009年にユニセフが公表した原版に基づいて2013年に作成された日本版「子どもにやさしい空間ガイドブック」を使って、災害時における避難所などの「子どもにやさしい空間」について学び、さらに実践的に計画してみようという参加型のプログラムです。

避難所などでの「子どもにやさしい空間」は地域みんなで作る子どもたちの居場所であり、大切なポイントは次の6つということを知りました。

- ①子どもにとって安心・安全な環境であること
- ②子どもを受け入れ、支える環境であること
- ③地域の特性や文化、体制や対応力に基づいていること
- ④みんなが参加し、ともに作りあげていくこと
- ⑤さまざまな領域の活動や支援を提供すること
- ⑥誰にでも開かれていること

そして後半のワークショップでは、ある避難所で想定された条件のもと、子どもの居場所をグループごとに模造紙や折り紙を使って作ってみました。

避難してきた0歳から18歳までの子どもたち（幼児は保護者同伴）が、どんな時間帯にどのように過ごせる場としてその空間を設計したらよいのか、限られた時間内でしたが、各グループ創意工夫されたものができあがりしました。

ワーク後には、「避難所での場として考えたが、

明日からでもこういう場を作ってみたくなるような魅力的な場です」という感想がありました。子どもたちが安心して安全に過ごせる「居場所」＝様々な年齢の子どもに合った「遊び」や「学び」の場を提供する「子どもにやさしい空間」は、非常時に限らず、日常の中でも必要なのだと改めて気づかされました。その気づきを活かし、非常時に備えながら、今ある様々な場をより子どもにとって過ごしやすい場にしていければと思います。

（運営委員 幾島博子）



## 協働ネットワークしながわ 今年度の学習会

### ●地域活動・NPO活動入門講座

～であい・ふれあい・ささえあい～

（3回講座） 無料

開催日時：11月17日、24日、12月1日  
13:30～16:00

会場：男女共同参画センター会議室（きゅりあん3F）

※第2回(11/24)のみ大井第二区民集会所

11月17日 (金)	・なぜ、今、地域活動なのか WS 私たち流のボランティア
11月24日 (金)	・してみよう、きいてみよう WS 活動しているひとの生の声
12月1日 (金)	WS わたしのつぎの一步 ・相談・支援の制度紹介

募集人数 24名 ※WS＝ワークショップ

### ●地域活動の運営実践講座（3回講座）

開催予定 平成30年2月～3月

問合せは6P右下、地域活動課協働推進係



## 29年度品川区地域振興基金を活用した 区民活動助成制度対象事業

### ◆事業1 育児交流サロン

団体名:東京有閑倶楽部



育児に悩む母親とその子どもを対象に、ピアノ生演奏のあるちょっと優雅な空間で地域交流・お悩み相談をするサロンを年3回実施。

### ◆事業2 やってみよう!キッズわくわくワークショップ

団体名:Yumemilu



小学生を対象に、心理学的なノウハウを活かしたワークショップを年4回実施することで、自己肯定感の向上を図る。

### ◆事業3 地域と共に、出張「音楽サロン」

団体名:チーム潮クラブ



高齢者等の心身の健康を増進するため、八潮で歌声音楽サロンを実施(月1回)。また、福祉施設で出張音楽サロンを無償実施(月数回)。

### ◆事業4 品川宿・宿場文化研究

団体名:品川宿史談会



品川宿の歴史を学術的に研究し、年4回有識者を招いた講演会を実施。成果を会報・DVD化し地域に残すとともに、公的機関へ寄贈する。

### ◆事業5 HAPPY!食育クッキング(健康× 家族×地域)

団体名:生活と環境を考える会



子育て世代の母親を中心に、食育料理教室(年4回)と食育セミナー(年3回)実施。健康と地域をつなぐ「お母さんリーダー」育成と、「地域保健室」のようなコミュニティ形成を目指す。

### ◆事業6 ママと小さな子供が立ち寄り、集 う場「品川宿いどばた」

団体名:ママかつ@しながわ



「孤育て」に陥りやすい産後ママが、安心して子育てするための拠点「品川宿いどばた」を運営。講座の場所貸し、相談、食堂運営の他、祭りで休憩場所としての開放など地域交流の場。



◆事業7 夏休み親子教室 おはしでおいしくご飯を食べよう！（しながわ箸の日イベント）

団体名：日本箸道協会



正しい箸使いや日本特有のマナーの伝承を目的に、箸の日(8/4)に夏休み箸作り教室(小学生)と箸使い名人選手権・クイズ大会(全年齢)を実施する。



◆事業8 子どものためのパペットシアター「モモ」上演と創作ワークショップ開催  
団体名：種のアトリエ

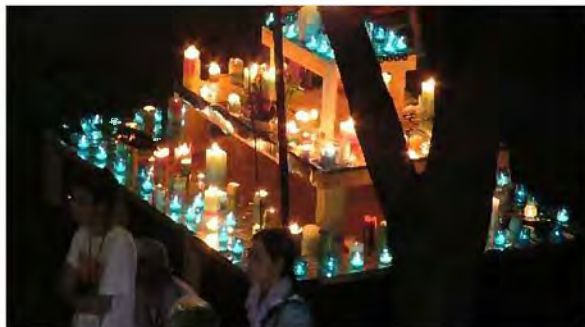
子どものイマジネーションを刺激するパペットシアター「モモ」を7日間 14公演実施。観劇前後に、作品に関連するキャラクターの創作ワークショップも開催。

◆事業9 健康・生きがいメッセ 2017  
団体名：健康生きがいづくり品川協議会



「元氣なシニア」「生きがい」「社会貢献」をテーマにメッセを開催(12/17：きゅりあん)。各団体の活動紹介とリクルートや交流、講演、健康測定等を実施。

◆事業10 第7回キャンドルナイト イン 八潮  
団体名：八潮ハーモニー



八潮地区京浜運河で、鎮魂のためのキャンドルナイトを実施(8/5)。近年「水辺のまちづくり」のウエイトも大きくなっている。前後でキャンドル作り講習会やフォトコンテストも実施。

◆事業11 援助の必要な高齢者等の手助け・見守りを行う「みんなで助け愛(あい)」  
団体名：協働まちづくり



登録ボランティアによる「みんなで助け愛」活動と地域交流の場である「かなりやカフェ」の運営(月2回程度)。カフェは八潮地区と大井第一地区で実施する。

◆事業12 品川多世代交流プロジェクト「けめカフェ」  
団体名：けめカフェ



小規模多機能ホームに併設する交流ルームで講演やセミナー(月1回程度)を行い、多世代交流の場を提供する。今年度は西大井でも居場所を開設。11月にきゅりあん小ホールで映画上映会を予定。



◆事業 13 クローバーの会ピア・サポート研究会及び実践発表会  
 団体名:クローバーの会



施設利用の高齢者・障害者の居場所・生きがいづくりとそれを支えるボランティアの活動継続を目指して、区民向け講座を開催しサポーターを育成する。

◆事業 14 シニア情報生活アドバイザー養成講座  
 団体名:暮らしのIT普及会



情報技術を活用した高齢者の自立、社会参加・社会貢献のサポート体制づくり。  
 「シニア情報生活アドバイザー養成講座」を開講。資格取得者に高齢者サポートを担ってもらおう。

◆事業 15 新しい八潮音楽祭(多世代交流と地域づくりを目指して)  
 団体名:MAPLO



地域の多世代間交流を音楽で促進することを目指して、音楽好きの地域住民が主体となり、12月に八潮学園で開催する。

◆事業 16 お話とコンサート  
 団体名:ト音記号の会II



子育て支援とコミュニケーションの場づくり。11月、荏原第五中学校にてコンサートを開催。赤ちゃんから年配の方までコミュニケーションを深め、地域の活性化、災害時に協力し易い環境づくり。

◆事業 17 でかけ隊・講演会とコミュニケーション相談会  
 団体名:品川失語症友の会



失語症に関する啓蒙活動のための講演会の開催と失語症者とその家族、支援者を対象としたコミュニケーション相談会を開催して誤解や偏見のない共生社会づくりに貢献。

◆事業 18 地域で日本の文化体験「きみもあそび名人になろう！」  
 団体名:品川こども劇場



地域の大人からこま、けん玉、お皿回し等の日本の昔からの遊びを学び、子どもたちの創造力やコミュニケーション能力の向上につなげる。

## 住みよい地域おこしの準備をはじめましょう。

品川区では、区民の公益に寄与する団体の事業実施にかかる経費を、区民活動助成制度で支援しています。原資は、品川区地域振興基金への寄附金で賄われており、団体の多種多様な独自の取り組みを支援することによって、多様化する区民ライフを充実させ、住みつづけたいまち品川の実現を目指しています。今号では、29年度に同制度により助成対象となった団体(事業)の概要を紹介しました。

### 区民活動助成制度の日程(平成29年度の場合)

※募集時期・回数は年度によって異なります。

※29年度予算は総額400万円

#### 1回目の募集

29/1 募集開始

(広報・区HP・しながわすまいるネット等)

事前相談

29/3 書類審査、面接審査、対象事業の決定

29/4 助成金交付

#### 2回目の募集

29/5 募集開始

(広報・区HP・しながわすまいるネット等)

事前相談

29/7 書類審査、面接審査

29/8 対象事業の決定

29/9 助成金交付

誌面スペースの都合上その概要を掲載しましたが、詳細については地域活動課窓口で配布する実施要領や審査結果で確認できます。また、区HPでも通年閲覧することができますし、区民活動情報サイト「しながわすまいるネット」の団体ページでは経緯が見れますので、ご興味のある方は、ぜひご覧ください。

### 地域振興基金を活用した区民活動助成制度のおしらせ

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000008700/hpg000008681.htm>



## 申請を考えている団体様へ

協働ネットワークしながわからアドバイスです。

### ◎早め早めに準備。

まずは募集要項や申請書を一読し、内容を意識しつつ日頃の活動を行うとよいでしょう。

### ◎作成した申請書は、一晩寝かせてもう一度読み直す。

事前相談の期間は限られていますので、初歩的な誤字脱字や計算間違いはできるだけなくしておきましょう。第三者に読んでもらうのも効果的です。

### ◎適切な活動記録、会計処理、成果検証。

助成申請や事業終了時に報告する必要があります。毎日の活動に追われがちですが、活動を振り返る良い機会にもなります。

### ◎専門相談員に話してみる

助成制度以外にも他の協働方法が見つかるかもしれません。<毎週木曜日午後1時～4時、こみゆにていぶらざ八潮2階協働推進室・要事前予約>

電話:5742-6693(西山)

■問合せ先:品川区地域活動課協働推進係

### 協働ネットワークしながわ入会方法

「協働ネットワークしながわ」は、どなたでも入れる会員制です。(いろいろなお考えや思い、多種多様なカテゴリーのおよそ40人の個人、40団体のネットワークです)

施設見学会、学習会、情報交換会などを行っています。協働に関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

窓口:地域活動課 協働推進係  
〒140-8715 品川区広町 2-1-36  
☎ 5742-6693 Fax 5742-6878  
✉ [chikikat-kyodo@city.shinagawa.tokyo.jp](mailto:chikikat-kyodo@city.shinagawa.tokyo.jp)



18号編集責任者:松田誠一



0909mazda@gmail.com